

栃木県支部総会開催される

霜が降りるのも少なくなった、平成22年3月13日、宇都宮市の「ホテル ニューイタヤ」において、平成22年度の栃木県支部総会及び懇親会を開催いたしました。

当日の支部総会は、午後1時30分より同窓会本部から、伝染病学研究室 須永 藤子准教授を来賓にお迎えし、まず「バベシア症について」御講演をいただきました。犬だけでなく牛、ヒトについても説明があり参加者一同興味深く聞かせていただきました。

その後総会に移りました。はじめに昨年逝去された小平 忠一（昭和16年卒）相談役と市原 進（昭和16年卒）会員に哀悼の意を込め黙祷を捧げた後、開会しました。

小野口 勝巳支部長（昭和40年卒）の挨拶に続いて、本部理事会や関東ブロック支部長会議の報告があり、その後、収支予算、22年度の予算案などについて審議を行い、原案どおり承認されました。今年度は役員改選の年であり、小野口支部長が本部副会長に就任したこともあり支部長職を退き、新たに高橋 雅人（昭和45年卒）元副支部長が就任しました。また、栃木県支部は現在、会費納入している会員が減少しており、現在の会費では運営がままならない状態になっているため、平成23年度の会費納入から会費を千円値上げすることとし、新たな体制で支部の立て直しを図ることとしました。



総会終了後、今年度麻布大学同窓会表彰規定に基づき表彰された糸賀 悦郎（昭和27年卒）相談役の発声で始まり、須永先生を囲み楽しい懇親会となりました。先生には2次会までお付き合いいただきました。ありがとうございました。

今年度、栃木県支部では本部が部会制での運営を行っていることから、会員名簿で確認できた全ての学科全ての卒業生に総会案内をいたしました。参加者の大きな増加にはつながりませんでした。今後とも参加者の増加に向けて、さらに魅力ある方法を考え、少しでもにぎやかな支部総会にしていければと思っています。

また、今年度は学園祭の同窓会ブースで栃木県の地元特産品の販売を行う予定になっています。微力ながら学園祭を盛り上げたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

終わりに、麻布大学同窓会の今後益々の御発展をお祈りいたしまして、栃木県支部総会の報告といたします。

（栃木県支部事務局）